



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2012-2013年度 R I 会長 田中 作次

●クラブテーマ「調和・Balance」●



第2590地区 ガバナー
露木 雄二

- 会長 飯田 泰之
- 会長エレクト 伊東 英紀
- 副会長 山田 正憲
- 副会長 吉田 隆男
- 幹事 西山 潔
- 副幹事 山本 芳弘
- 会計 朝日 達夫
- 副会計 金森 欣一
- S A A 横溝 亘
- 副 S A A 矢野 修二
- 副 S A A 河野 明光
- クラブ会報 森 永 健



写真提供 小池将夫会員

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555

例会日 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)

例会場 ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/>

E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2012-2013年度 **第45週報 No. 1792** 2013年(平成25年) 6月14日 第1792回例会記録 6月21日発行

司 会 山本 芳弘 副幹事

特別行事

◎第4グループ 現・次年度ガバナー補佐引継ぎのご挨拶

点 鐘 飯田 泰之 会長



2012-13年度 中川 成美 ガバナー補佐(横浜北R.C)

斉 唱 「我等の生業」

四つのテスト 長井 章 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

- 照本 史 様 (ゲストスピーカー)
- 中川 成美 様 (第2590地区 第4G ガバナー補佐)
- 佐藤 眞司 様 (神奈川R.C 会長)
- 平田 実 様 (神奈川R.C 幹事)
- 植栗 淳子 様 (横浜南R.A.C 会長エレクト)
- 岡山 奈央 様 (横浜R.A.C 会長)

本日〈6月21日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「それでこそロータリー」
- ◆ 献 立 幕の内弁当
- ◆ 卓 話 年度末挨拶

会長、副会長、幹事、会計



2013-14年度 吉田 隆男 ガバナー補佐 (神奈川東R. C)

©神奈川R. C 表敬訪問



神奈川R. C 会長 佐藤 眞司 様

©ほたる鑑賞会ご招待の御礼ご挨拶



横浜南R. A. C 植栗 淳子 様、横浜R. A. C 岡山 奈央 様

会長報告 飯田 泰之 会長

・本日お越しの横浜南R. A. Cの活動の記事が、タウンニュース南区版No. 276に載っていましたので紹介致します。

18歳から30歳の青年が所 南ロータリーアクトクラブに属している奉仕団体「横浜」(下村高司会長)が4月7日、詩田公園周辺で、清掃活動を行った。

新横浜ロータリークラブ(林田祐揮会長)と合同で行い、日ごろから交流がある横浜南ロータリークラブ(松宮宏行会長)のメンバーなど約70人が参加参加者が5つのグループに分かれ、路上のごみを拾って歩いた

詩田公園からごみ拾い

青年奉仕団体が活動



れ、公園内で大縄跳びをして打ち解けた後に清掃を開始。日ノ出町駅方面に進みながら、たばこの吸い殻や空き缶などを拾った。強風の中、植え込みに入り込んだごみを丁寧に拾いながら歩き、たばこの吸い殻だけでも3・5kgを集めた。下村会長は「地域社会に貢献するという私たちの活動の趣旨を伝え、今後はもっと多くの人に参加していただけるようにしたい」と話した。

幹事報告 西山 潔 幹事

・本日、例会終了後に6月度定例理事会を開催します。今回は次年度の理事・役員の方にもご出席頂きますのでよろしくお願い致します。 場所 4F フロンティア

・次週、例会終了後にクラブ協議会を開催致します。

スマイルボックス 矢野 修二 副SAA

第4G ガバナー補佐 中川成美様 (横浜北R.C) 一年間大変お世話になりました。神奈川東R. Cの益々のご発展を祈念致します。

神奈川R. C 佐藤眞司様

本日は、年度末のご挨拶に平田幹事と参りました。飯田泰之の会長、西山潔幹事をはじめ、皆様には今年度大変お世話になりました、ありがとうございました。今後とも、両クラブの変わらぬ交流をお願い申し上げます。

神奈川R. C 平田 実様

皆様、今年度は誠ににお世話になりました。引き続き、末永くよろしくお願い致します。

横浜南R. A. C 会長 下村高司様、横浜R. A. C 岡山奈央様

6月8日(土)の“ほたるの鑑賞会”にお招き頂き、ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

飯田泰之君 ①本日のゲストスピーカーの照本史様、卓話、よろしくお願ひします。②第4Gガバナー補佐 中川成美様、本日はようこそいらっしゃいました。この一年間のご指導、誠にありがとうございました。③神奈川R.C 会長 佐藤眞司様、幹事の平田実様、本日の表敬訪問、ありがとうございました。④横浜南R.A.C 会長エレクト 植栗淳子様、横浜R.A.C 会長 岡山奈央様、ようこそいらっしゃいました。⑤先日の水環境を考える“ほたる鑑賞会”参加の皆様、植田環境委員長、委員会の皆様、ご苦労様でした。

青柳 紀君 遅刻しました。早退はしない！

吉田隆男君 中川ガバナー補佐、本日は私共のクラブによろこそいらっしゃいました。日頃、大変お世話になり、ありがとうございます。

岩澤利雄君 “ホテルの会”へ孫を連れて行きましたら、初めてのことで大喜びでした。植田委員長、他の皆さん、ありがとうございました。

加藤仁昭君 昨夜のテーブルミーティング参加の皆様、ありがとうございました。お蔭で有意義な会となりました。

横山範夫君 昨日の合同テーブルミーティング参加の皆様、ご苦労様でした。朝日会員、お世話になり、ありがとうございました。

西山 潔君 ①昨日のテーブルミーティング欠席し、大変申し訳ございませんでした。②植田委員長、“ほたる鑑賞会”お疲れ様でした。③照本様、いつも大変お世話になっております。本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

江森国一君 第1・第2テーブルミーティングに参加させて頂き、ありがとうございました。朝日さんの新しいお店、大変美味しかったです。オープンおめでとうございます。

伊東英紀君 照本様、卓話よろしくお願ひします。

山本芳弘君 昨日のTM、大変楽しく過ごせました。退会防止には白鳥さんの卓話が有効だと思います。

山田正憲君 ①テーブルミーティング参加の皆様、お疲れ様でした。②照本様、本日のお話、楽しみにしています。③日曜日にサッカーの試合にダブルヘッダーで参加したら、夜、足がつって大変でした。

角田伯雄君 照本さん、卓話、楽しみにしています。

朝日達夫君 昨日のテーブルミーティングにてご利用頂き、ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ致します。

植田清司君 ①先日の“ほたるの鑑賞会”ご参加の皆様、大変お疲れ様でした。②昨日のテーブルミーティング、両マスター・副マスター、ご苦労様でした。③照本宮司、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。④横浜R.A.C・横浜南R.A.Cの会長様、ようこそいらっしゃいました。

長井 章君 昨日のテーブルミーティング参加の皆様、お世話になりました。

天野公史君 ①昨日のテーブルミーティング出席の皆様、ご苦労様でした。シメのラーメン最高でしたね。②労の会、植田委員長、ありがとうございました。急用で出席出来ず、すみませんでした。

田中龍太郎君 昨日の第1・第2テーブルミーティング出席の皆様、お疲れ様でした。お蔭様で有意義な会となりました。ありがとうございました。

森永 健君 “ほたる鑑賞会”に行ってきました。植田さん、吉田さん、他関係者の方々に御礼申し上げます。

白鳥厚夫君 昨日の第1・第2テーブルミーティング、田中龍太郎会員、ご苦労様でした。朝日さん、場所提供、いつもありがとうございます。

致します。

小山市康君 ①照本史様、本日の卓話、よろしくお願ひします。②昨日のテーブルミーティングに出席の皆様、大変お世話様でした。非常に有意義な内容でした。

横溝 亘君 横山・加藤マスター、田中・小山副マスター、昨日のテーブルミーティング、とても良い会でした。ありがとうございました。朝日さん、モツがとっても美味しかったです。

河野明光君 久々に昨日のテーブルミーティングで酔っ払ってしまいました。失言がありましたら酒による幻想と、お許し下さい。

6月14日	26件	114,470円
本年度累計		2,145,750円

出席報告

竹山 洋 出席委員長

会員総数	54名	(37+17)名	
出席会員数	37名	(25+12)名	
出席率	75.51%		
ゲスト	6名	ビジター	0名
前回補正後	85.11%	前々回補正後	91.49%

卓 話

「遷宮について」

東神奈川熊野神社 宮司 照本 史 様
(紹介者 加藤 仁昭 会員)



今年平成25年は神社界においては遷宮の年であります。伊勢神宮は、ご承知の通り日本全国の総氏神様として太陽神であり、皇室の祖先神としての天照大御神をおまつりする内宮を中心に豊受大御神

を御祭神とする外宮など、伊勢の地にある125社の総称です。

この伊勢神宮における最も重要な行事が1300年前から20年に一度行われている式年遷宮であり、今回62回となります。

式年遷宮とは、20年に一度125社の御社のうちの半分以上を新しく造りかえ、神宝、装束、有名な宇治橋に至るまで、全てを新しくする行事であり、8年前の御用材となる木を切り出す山口祭を皮切りに、数々の行事を経て今年の10月に御霊が新しい御社にお遷りになる遷御の儀が行われます。

この式年遷宮は、戦前までは国の行事でありました。しかし、戦後、神社界は、国と離れた為、遷宮の行事も民間の手で行われるようになり、今回、戦後4回目の遷宮となります。

20年に一度という御遷宮の意義について、まずは神威の再生ということが挙げられます。もう一つ重要なことは、伝統文化、技術の継承であります。師匠から弟子へ伝承するにあたって、20年の間隔が適当と考えられたと思われます。

もう一つ、今年は出雲大社の御遷宮の年でもあります。出雲大社は60年に一度とされていますが、過去を調べると、必ずしも60年ではないことがわかりますが、今年は御存知の通り5月10日に盛大に遷御の儀が行われました。伊勢の式年遷宮が御社など全てを造り直すのに対し、出雲大社では本殿の柱などはそのまま、屋根など必要な部分だけを新しくする、いわば改修の造宮であります。この2つの大きな神社の遷宮が同時に行われるのが今年ということでもあります。

式年遷宮は、建物を20年ごとに造りかえていくことで魂は永遠に続いていくという信仰であり、石のような堅固な建築に、価値、永遠性を見出す西洋の考え方は全く異質であり、日本人独特の素晴らしい考え方です。木は再生のシンボルであり、自然のサイクルとして木を切り、建て、また土に戻し、それが養分となり、また再生する。石で造られた建物には、サイクルは無く、朽ち果てるのを待つだけです。ある意味人間と同じように信仰の対象として、常に現代を繋いでいる、つまり伊勢神宮は常に現代を生きているということでもあります。

日本は、自然が豊かな分、自然の災害も多く、決して安全な国ではありません。しかし、この自然の激しさが再生する力を生み出しています。一昨年の大震災で、多くの方が改めて感じたのではないのでしょうか。日本人の心の根底にある自然に対する信仰の原点のようなものがこの伊勢の御遷宮という中にしっかりと存在し、そしてそれを後の世代へと伝えていくことが大切だと思います。機会があれば伊勢にお参り頂き、日本人としての心のふるさとを実感して頂ければと思います。

クラブニュース

フェリス女学院訪問の報告

新世代奉仕委員会 委員長 茂木 知子

5月30日にフェリス女学院に次年度会長、新世代奉仕、国際奉仕委員長と交代のご挨拶に伺いました。

新学期の時期にあたり、担当の柳澤先生もお忙しく、顔見せだけ

の短時間の訪問でした。

完成している絵本も3冊手渡しして下さいました。今回から、使用の激しい絵本の表紙の訳文シールをさらに上からコーティングし、はがれにくい工夫をしてくれているそうです。



2012-13年度 3月～6月 テーブルミーティング報告

テーマ「もう一度考えよう、退会防止について」

【第1・第2合同テーブルミーティング】

平成25年6月13日(木) 「ごじゃっぺ家」にて

第1テーブルマスター：加藤 仁昭 サブマスター：小山 市康
第2テーブルマスター：横山 範夫 サブマスター：田中龍太郎

6月13日(木)午後6時より、朝日会員の新しいお店、呑処「ごじゃっぺ家」にて、第1、第2合同テーブルミーティングが開催されました。

会長挨拶、各テーブルマスターの挨拶の後乾杯になり食事をしながら始まりました。さすが神奈川東R.C、すぐに楽しい会となりましたが、酔ってしまう前に、参加者の皆さんに順番に意見をお聞きしました。

- ・退会防止には、新会員に担当をつけて、もっとフォローする必要がある。
- ・昨今の経済事情に鑑みて、仕事上の都合で退会するのは仕方ないことではないか。
- ・会員同士全員に公平に声を掛け合う、挨拶をする。・・・これについては近年入会された会員よりもっとコミュニケーションを取りたい、同年代の人と共通認識を持ちたいとの意見がありました。

例会についての意見もありました。

- ・金曜日の昼12時30分は皆忙しい時間帯なので、早朝、または夕方の方が適当ではないか。曜日も金曜日ではなく火曜日とか水曜日などはどうか。

とのことでした。

会員の勧誘にも、現会員にも影響のある貴重な意見でした。具体的な意見としては、スポンサーがしっかりしていれば、その人に迷惑をかけまいとの意識が働きそれが退会防止になるとのことでした。

入会に関して、入会時にもっと厳しく吟味して、この人と思える人を入れるべきとのこと、ロータリーに入会するメリット、そしてステイタスを理解できる人に入って貰う事が大切ではないかとの意見でした。

全体の意見としては、退会防止にはまず自分が辞めない事が重要と言うことになりました。

真摯な意見交換がなされ、美味しい酒と旨い肴で楽しく有意義な時間を過ごすことができました。そして、皆、それぞれの二次会へと散会となりました。

【第3テーブルミーティング】

平成25年5月9日（木） 「煌蘭」にて

テーブルマスター：月山 勇 サブマスター：森永 健

飯田会長：和と親睦を前面に出し、新会員をサポートする。

伊東会長エレクト：人間形成の場である。出来れば出席率100%を目指す。

山田副会長：会員、及びロータリーそのものに感謝し、それを伝える。

吉田副会長：クラブ内に於いて、ホッとする環境づくりに努める。

横溝SAA：会員への思いやり、気遣いを・・・。

矢野副SAA：2007～2008年度のテーブルミーティング報告「会員増強と退会防止」のテーマ資料にて、会員の当時の率直な意見を発表。世代交代により例会も変化している。対応が急務。

河野副SAA：童謡詩人 金子みすゞさんの詩「私と小鳥と鈴と」を引用。「すずと小鳥とそれから私、みんな違ってみんないい」。それぞれ異なっても優劣などなく、何かと言えば基準を定め、競い合うこの時代に「みんないい・・・」の言葉こそロータリアンに最も大切な言葉ではないでしょうか。

石川パスト会長：クラブ例会を楽しく、出席率向上に努める。

田邊パスト会長：田邊年度には増強に最大限力を注いだ。

山本副幹事：最初は重荷になったが周りの人たちに支えてもらい現在がある。新会員に数多く声を掛けること。

江森会員：フォーラム等、出席を奨励し、出席してもらおう。その中で会員相互の人となりを理解。

伊澤会員：自然増はない。増強に力を入れ、また、会員相互の親睦を計り、退会防止に繋げる。

茂木会員：例会をもっと楽しくしたい。現在も楽しんでいますが・・・。

李 徳雨君（米山奨学生）：例会に出席するのが楽しみです。卓話も頑張ります。これからもよろしくお願ひします。

森永サブマスター：自分自身のことを振り返って、入会2年目くらいに仕事の繁忙期を迎え退会を考えたことがあります。私が退会に至らなかった理由はクラブ活動の継続に有益性が見いだせたことは勿論ですが、良き先輩方に恵まれたことで何かと支援があったこと

でした。退会を防止するには入会間もない会員に先輩会員が目を配り、必要に応じて助言をすることやクラブの活動に伴う負担に支援を行うことが重要であると思います。

（総括）

月山マスター：《奉仕哲学》の精神主義が強調されるとどうしても《親睦》が軽視される傾向があります。しかし、ロータリーの《奉仕哲学》はあくまで《親睦》を出発点として醸成されると思います。テーブルミーティング参加の皆様には、ミーティング内で度々和と親睦の言葉が聞かれました。これから退会防止に会員相互の理解と親睦を期待し、閉会したいと思います。

2012-13 年度R青少年交換学生 マンスリーレポート

Monthly Report / April 2013

Lisa OBATA/USA

花々が咲き始め街を彩る今日この頃、みなさんいかがお過ごしでしょうか。高校生活は残す所あと1ヶ月留学期間も9ヶ月が過ぎ、荷物を整理したり、帰りの手続きを進めたりと、相変わらず忙しい日々が続いています。

4月はコスタリカから始まり(エイプリルフールの存在はすっかり忘れていました)、翌週にはダウンタウンで野球観戦、翌々週にはRYLA、月末には地区のロータリー会合に出席しました。RYLAと地区会合のために連週金曜日の学校を休んだため、今は立て込んだ課題に追われています。

RYLAは"Rotary Youth Leadership Awards"の略でこのプログラムの趣旨は「将来を担う青少年のための体験教育」というものです。名前にある通り主にリーダーシップについて学びます。今回私は、インディアナ北部にある各高校から集まった約130人の生徒達と共に二泊三日のキャンプに参加しました。活動内容としては全体レク・聴講・小グループ行動が基本で、他にはキャンプファイアー、ロッククライミング、ガガ、ピザパーティーと地区のキャンプで皆一度はやる定番のものを行いました。自己紹介・自己表現・記憶・友達作りを主点に日本とは変わった趣向の企画が多く、なかなか面白かったです。

聴講は三日間という短い期間でしたが、総勢9人の講演者の方々にお話を伺いました。講演はリーダーシップに限ったことではなく、昆虫学、武道、パントマイム、車いすマラソンなど、まさに多種多様。時々これはリーダーシップキャンプなのだろうか？と首をかしげそうになりましたが興味深い内容ばかりだったので疑問を口に出す事は控えておきました。ただ少し残念だったのが2日目の最後の方の演説が酷かったことです。アメリカの高校生の反応は実に正直。実力

(次頁へ続く)

社会を象徴していると思います。彼女がキャンプに来る事はもう二度とないでしょう。正直参加する前は「こんなことやると日本みたいに学校内での行事を増やして実践経験積んだ方がいいだろう。」と高を括っていたのですが、参加してみてもその考えも変わりました。参加する事ができて本当によかったです。

そして今月は年に一度の地区会合がありました。D-6540はインディアナ州北部の集まりです。シカゴ近くのホテルで行われた二泊三日の会合に私たち交換留学生は一泊二日で参加しました。各ロータリー内の委員会、支援組織が展示やプレゼンテーションを設けている中、私たちはShelterBoxという企画に出品するという形で協力させて頂きました。このShelterBoxという企画は寄付金を募り、それを資金として最低限生活に必要なモノをそろえたキャンプセットShelterを購入し、家のない人や災害(東北大震災の際にも利用されました)で家を失った人に提供するというものです。1シェルター購入するのにかかる費用は約1000ドル(10万円)。そこで私たちは目標を1000ドルに設定し、各国から持ち寄った物を無償で出品するという事にしました。その結果、見事目標を達成し、1シェルターを購入することが出来ました。(目標を20%超えたため、残りは別のシェルターの購入に使われる事になりました)。この先、誰かの役に立ってくれることを祈ります。

様々な経験をさせて頂いた4月でした。5月は五月病という名のホームシック、または逆ホームシックにならないように気をつけて行動していきたいと思います。皆様も体調には十分留意してお過ごしてください。



Monthly Report / May 2013

Lisa OBATA/USA

皆さんいかがお過ごしでしょうか。今月でこちらでの学校生活も終わり、留学生活も残すところあと1ヶ月すこし、やり残した事ばかりが思い浮かべられます。最後の週にテストに追われてあまり友達との時間を楽しめなかったことが何より悔いに残ります。Carrollハイスクールで過ごした9ヶ月間はアメリカの教育、友好関係の築き方、自分の姿勢など多くの場面で自分を見つめ直す機会がありました。思い返すと辛かったり悩んだりした事の方が多かった気がするのですが、それもいい経験だったのではないかと思います。

学校が終わってしまっただけで地区会合まで時間のある今、キャンプや卒業パーティーなどのイベントを除いた日に何をするかは自分で全て決めなければなりません。今のところ進めているのは大学入試への通信学習、USA-Todayという全国紙の朗読などです。英語がすごい上手になってきたね、と言われる反面、心配なのは自分の日本語力で、日本に帰って正しい日本語が喋れるのか、不安でなりません。日本語での勉強も進めつつ、こちらの人達との交流・語学学習も怠らない。そういうスタンスでやっていきたいと思っています。

梅雨が始まり、体調を崩しやすい時期なのではないかと思っています。くぐれもお身体に気をつけてお過ごしください。

次回《6月28日》の予定

年度末夜間例会

例会 4 回

5 月度出席報告

名譽会員 出席率算除外会員 出席規定免除会員

会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ
青柳 紀	100	75	金森 欣一	100	50	長井 章	75	50	吉橋佐千男	0	0
赤堀 和人	100	75	小池 将夫	100	100	中野 真理	75	75	我妻 隆邦	25	25
朝日 達夫	75	25	河野 明光	100	50	中村 真巳	0	0	渡邊 淳	100	50
天野 公史	100	75	小山 市康	100	75	西山 潔	200	100	富居 利貞	25	25
雨宮 和則	0	0	佐藤 勝彦	100	75	藤橋恒一郎	100	50			
飯田 泰之	150	100	澁谷 高弘	75	50	茂木 知子	100	75			
伊澤 政宏	100	75	白井 康夫	50	0	森永 健	125	75			
石川 正三	75	75	白鳥 厚夫	125	75	矢野 修二	100	75			
伊東 英紀	125	75	須永 久一	100	50	山木 幹夫	50	50			
岩澤 利雄	100	75	高瀬 伸一	25	25	山崎 善也	75	50			
植田 清司	175	100	田口健太郎	50	25	山田 富雄	25	25			
梅崎 興生	75	75	竹山 洋	100	50	山田 正憲	175	100			
江森 国一	100	75	田中龍太郎	100	75	山本 登	100	50			
鴻 義久	75	75	田邊 正彦	50	25	山本 芳弘	100	75			
大西 弘文	25	25	月山 勇	125	75	横溝 亘	100	50			
大橋 秀行	0	0	角田 伯雄	125	100	横山 範夫	100	75			
加藤 仁昭	100	75	友添 辰哉	75	75	吉田 隆男	200	75			

月平均 87.54%